

9月広報カレンダー

- 2日
 - ・第32回佐野市吹奏楽祭〔午前10時～：文化会館〕
→広報さの8月1日号 P. 12
- 15日
 - ・佐野の越名舟唄全国大会（予選）
〔午前10時～：文化会館〕
- 16日
 - ・佐野の越名舟唄全国大会（決勝）
〔午前10時～：文化会館〕
- 29日
 - ・♡DE 愛ふれ愛バーベキューパーティー【要予約】
〔午前10時～：蓬山ログビレッジ、作原野外活動施設〕
→広報さの8月1日号 P. 12

「お詫びと訂正」

広報さの8月1日号3ページの市長からのメッセージの中で、くずう原人まつりの日程に誤りがありました。正しくは8月25日(土)、26日(日)です。

また、16ページの「中運動公園プールがオープンしています」の記事の中で、問合せ先の電話番号に誤りがありました。

誤) ☎(20) 2180 → 正) ☎(85) 2180
お詫びして、訂正いたします。

登録型本人通知制度 9月から開始します

登録型本人通知制度は、個人の権利の侵害を防ぐため、住民票の写しや戸籍の謄本などを本人の代理人や第三者に交付した時に、事前に登録した方に交付したことを通知する制度です。

市では9月3日から本制度の登録の受付を開始します。

■問合せ 佐野総合窓口課 ☎(20)3016

佐野市公の施設の指定管理者を募集します

- ▶制度の目的 多様化する市民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理運営に民間の能力を活用しつつ、市民サービスの向上を図るとともに、経費の削減などを図ることを目的とする
- ▶対象施設 田沼グリーンスポーツセンター、田沼総合運動場および田沼西運動場（3施設を一体として管理）
- ▶指定期間 平成25年4月1日～平成28年3月31日（3年間）
- ▶応募資格 市内に事務所もしくは事業所を有する事業者。詳しくは募集要項を参照
- ▶募集要項の配布 9月28日(金)までスポーツ振興課において配布。また市ホームページにも掲載
- ▶説明会 8月31日(金)午後1時30分から田沼グリーンスポーツセンター管理棟会議室にて開催。
参加申し込みの手続きについては募集要項を参照
- ▶申込方法 募集要項にある申請書など関係書類に必要事項を記入のうえ、申請期間中にスポーツ振興課へ直接提出。申請期間、受付時間は募集要項を参照
- 問合せ スポーツ振興課 ☎(26)0065

第5回

「シリーズ 田中正造」
「没後100年を迎えて」

顕彰事業に関するご意見・ご感想をお待ちしています。詳しくはホームページをご覧ください。

「田中正造の生涯」⑤

■自由民権運動 その2

明治13年(40才)、正造は栃木県会議員となり、県政レベルの民権、国会開設運動にも精魂を傾け、十年間の県会在職中、地方自治の確立、住民側に立った地方税、小学校教育の充実などの主張に力を入れました。全国的な自由民権の流れのなか、明治13年8月23日には、春日岡山惣宗寺で「安蘇結合会」が組織され、正造は会長に選出されました。これは、栃木県下の下毛結合会に呼応したものです。これらは、栃木県の国会開設運動に決定的意義をもちましたが、国会開設方法の問題で下毛結合会から分離・独立し、安蘇結合会は「中節社」と改称。正造は中節社の代表として国会開設建白書を今泉、山口代表とともに提出しました。また、正造の自由民権運動推進活動は、「栃木

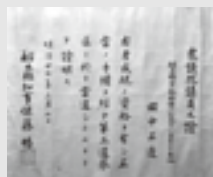
新聞」の発刊が中心でした。この栃木新聞は明治11年6月に第1号が創刊、以降月8回の割合で刊行され、37号で廃刊となります。翌12年8月に再刊、正造が編集長となりました。このことも大きな影響を残しました。

正造は

衆議院議員第1回当選以降、明治天皇への直訴の直前、明治34年10月23日に辞職するまで、連続で6度議員に当選しました。当時の衆議院選挙費用明細書では、第1回(明治23年)の選挙費用が総額3485円に達しています。これは、一生の生活設計として貯えた3000余円が、一回の選挙で吹き飛んだことになりました。正造は「驚くべき散財なり」と書き記し、驚き呆れていました。以後、このことは郷土の選挙費用に関する話の種になっていきます。



第1回選挙写真



衆議院当選証書

(佐野市郷土博物館

「田中正造」パンフレットより)

■問合せ 田中正造翁没後百年顕彰事業推進室 ☎(22)8832 URL <http://www.city.sano.lg.jp/shozo-ou/>

